新京日日新聞
夕刊
十月三十日（火）
本紙定價 一ケ月一圓　廣告料 …
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社 電話三二五三・三三〇〇
發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越內之介

チヽハル方面鮮滿人 北鐵交渉成立を熱心に希望
日ソ開戰の恐怖全く去る

某所に達した情報によればチヽハル方面滿鮮人居住民は熱心に北鐵讓渡成立を希望してゐる、さきに滿ソ兩國側提出條件の不一致によつて讓渡交渉が停頓し滿ソ國境における空氣が緊張して日ソ開戰説が傳へられるやチヽハル方面の滿鮮人は極度に戰爭の脅威を感じ戰禍を恐れてゐたが、九月末突然交渉好轉の報に接した居住民は滿洲國當局の北鐵接收の實力あるを知り強い信頼を感じるに至つた、なほ朝鮮人は戰爭開始と同時に襲撃を恐れ恐怖感に襲はれつゝあつたが、最近平靜化した模様である

北滿は 小麥栽培に最適

【ハルビン國通】ハルビン鐵路局では曩に在滿各界の權威者數十名を網羅する產業視察團を組織し國鐵沿線の產業狀況を視察し多大の收穫を擧げたが、右の結果北滿殊に北安鎭、德都、訥河以北に於ける耕作は海拔並の日光直射時間並に濕度の關係により大豆耕作には全然不適地とされ、その反對に小麥耕作には最適地と斷定されるに至り、最近不振狀態を續けてゐる北滿特產界に一大福音を齎すに至つた

中銀新假行社落成 全部移轉執務

從來の行舍舊官銀號跡に增築中なりし中央銀行假行社は今回一通り落成したので全部移轉を終り目下新築舍にて執務中である、但し重役室は從前通りである從來の行舍は天井低く通風惡く健康上相當氣遣はれてゐたが新假行舍は之等の點幾分注意され業務上非常に喜ばれてゐる

滿洲の綿糸 八月中の輸出入高

滿洲國內に八月中に輸入された綿糸は日本內地三十萬二千二百八十五斤價額二十八萬七千七百二十三圓（國幣）朝鮮四萬二千八百三十四斤價額三萬六千二百五十八圓民國が百九十九萬一千六百六十三斤價額百十五萬二千三百四十五圓合計二百三十三萬六千七百七十九斤價額百六十七萬六千三百二十六圓、之を輸入高別に示せば大連は百九十一萬二千百二十一斤價額百三十二萬一千七百七圓、安東が三十五萬七千三百九十八斤價額三十萬九千二十七圓、營口五萬二千八百四十四斤價額三萬五千四百七十一圓、山海關一萬二百斤價額六千百九十圓、龍井村二千三百二十六斤價額二千四百二十四圓、圖們六百六十斤價額四百九十九圓、承德一千百九十斤價額一千八圓であつて、本年一月以降八月に至る累計は八百二十萬六千六百二十五斤價額六百三十一萬一千二百八十一圓であつて前年同期に比すれば數量八百五十九萬三千四百七十六斤價額五百九十六萬六千九百三十九圓の減少を示してゐる、累計に就て輸入高を示せば次の通りである。

	數量	價格
日本內地	三、二三三、七〇四	二、八六六、六二三
朝鮮	二九八、五一〇	二六三、〇〇八
民國	四、七三三、七九一	三、一四三、四九九
其他	三五、六一〇	四四、一七一
合計	八、二〇六、六二五	六、三一一、二八一
前年	一六、七九四、一〇一	一二、二七八、二二〇

共に八月中の輸出を見るに日本內地向六千九百卅一擔價額五十二萬六千四百十九圓、朝鮮向二百二十五擔價額一萬三千九百三圓、合計七千百五十九擔價額五十四萬百二十二圓これは全部大連港より積出されたものであるが、一月以降八月に至る累計五萬三千八百九十八擔價額四百三萬三千八百五十九圓で前年同期に比し數量は七千二百四十四擔價額四十九萬五千五百九十六圓の各減少を示してゐる累計に就て仕向港別に示せば次の通り（單位數量擔價額國幣圓）

輸出累計

	數量	價格
日本內地	四四、九六八	三、八〇七、六九一
朝鮮	五、五八二	二〇九、九四一
英印	一、四一三	五一、四三一
其の他	一、五三五	一一、三一三
合計	五三、〇九八	四、〇三三、八五九
前年同	六〇、三四二	四、五二九、四五五

變態增資する 滿洲ペイントの內容

來月一日株式を公募する北滿ペイント會社（資本金百萬圓第一回拂込四分一）は滿洲ペイント會社（資本金五十萬圓內拂込金三十萬圓）の增資のために行はれるもので設立後は直に同社に合併されるものである、滿洲ペイント會社は大正八年二月創立され滿支兩國を通じて塗料會社として設備、規模其他に比肩するものなき邦人經營の堅實會社として知られてゐるが殊に滿洲國建設以來諸建設事業の活況に惠まれ業績ますます好況を示しつゝある、即ち昨年度の決算報告を見るに拂込資本三十萬圓なるに資產六十一萬圓、負債十二萬圓、差引四十九萬圓の正味財產を有し、此內譯は固定二十四萬圓、流動二十五萬圓となつてゐる、同社は不況時代にも尙良成績を舉げ其間固定資本の銷却を怠らず其額既に十五萬圓以上に達してゐるので工場の如きは間もなくタダに浮き上らうとしてゐる、更に最近の收益率を見るに七年度は一割七分八年度は二割四分の決算益に對し年八分と年一割の配當をなし、殘りは社內に保留し內容の充實を期してゐる、今期は八月迄に既に七萬圓の純益を擧げ期末においては十二萬圓の純益を豫想されてゐるので收益率四割となり今期二割五分の特別配當を行ふことに內定してゐる、同社の出資系統は大倉組の傍系たる日淸製油會社が株式の半數を占め他は社員の所有にかゝり市場に散在する株式は極めて尠い、同社經營の主體たる常務小栗半平氏は日淸製油會社より入社し爾來一人一業で押し通し今日の基礎を築き上げたもので滿蒙稀にみる堅實な實業家として既に定評あり、同社は北滿ペイント合併增資後も年一割以上配當可能の有望會社として囑目され、新株式も二百倍以上の應募をみるものと期待されてゐる

手形交換 一日より實施

新京手形交換は愈々朝鮮銀行支店に於て來る十一月一日より開始の運びとなつたが三十日新京加入六銀行集合の上役員の詮衡會を開く事となつた

三井三菱より 東北地方冷害寄附

【東京國通】三菱合資は內務省に東北地方冷害に對し百萬圓の寄附方を申出で、三井合名も三百萬圓の寄附を申出で共に用途は內務省に一任した

工事落札

二十九日

營繕科（文敎部自動車庫及運轉手宿舍改築外三廳工事）落札
五、九九五 京城阿川組
六、四〇〇 大林組
六、五〇〇 今井組
六、九五〇 鈴木梅本組
七、五〇〇 島川組

營繕科（實業部增築廳舍煖房給排水裝置工事）落札
一、八〇〇 松澤商會
二、二五〇 渡部商會
二、六五〇 竹山商會
二、八八〇 近藤商會
二、九五〇 橋本商會

營繕科（營口採運局貯鹽場周圍柵新設工事）落札
三、九六〇 川畑組
四、〇〇〇 清水組
四、一〇〇 福高組

新京組合銀行 九月末現在預金貸出激增

新京組合銀行の九月末現在の預金及貸出は預金に於ては前年同月末に比し金一五、三三九五、一八六圓增、銀三、四三九、六六六圓減、又貸出は前年同月末に比し金四七九三、二六五圓增、銀一二九、七〇であるが各個別は左の如くである（單位千圓）

	預金 金	預金 銀	貸出 金	貸出 銀
正金	六、一八一	一、〇五四	六〇二	三〇八
朝鮮	四〇、〇三〇	一五九	三、三五二	一五五
正隆	三、七〇八	一三六	三三	一〇
滿洲	一、九八六	三	二、〇四三	三五
新京	八四二	五〇〇	一、〇一二	八〇
東省實業				
中銀（南廣場支行）	一、八〇一		三	
東拓	四五		二、八四	
合計	二四、五四六	一、八一〇	一三、五五四	六〇七

チチハルに於ける 日本商品進出狀況（下）

△扇子　數百年來傳統的地步を有つて居た蘇州、杭州產の雅扇も時代の空氣には抗し得ず、事變後益々賣行きを減じた反面、價格低廉且つ洗練せられた日本製扇子の躍進目覺しく全需要の八割までは日本扇子を以て占むるに至つた、而して近頃高率な關稅を免れんが爲め材料を部分品のまゝ奉天に輸入し同地で組立をなし安價に提供すると云ふ業者が現れて居るが相當考慮を要する問題と觀られて居る

△臺灣茶　從來營口經由大量輸入をなして居た福建、蘇州、杭州等を產地とする支那茶を以て當地市場は殆んど完全に獨占されて居たが二重關稅と中國內地に於ける大水災により價格約二割方の騰貴となり、この虛をついた臺灣茶はその進出近來猛烈たるものあり、品質の珍味生產技術の向上に努力したが將來に於ては確實な販路を獲得するであらうと觀られる

△棉花　純滿人向きとしては遼陽大石橋方面から輸入されるもの大部分であつて日本人經營綿布工場よりの輸入は僅少である、尙事變前に於ては全需要の三分の二は中國よりの供給を受けつゝあつたが、現在に於ては其の地位顚倒の狀態で二重關稅その他の原因を考慮に入れる時は今後滿洲國產品を以つて全需要を充すに至らう

△煙草　英米トラストの築き上げた地盤は依然拔くべからざるものあり、金牌の如きは苦力の間に最も好まれて居る、尙昨年奉天に於て經營する太陽公司の發賣する「太陽」その他は相當の進展振りを示して居り、之について東亞煙草の製品大棟、會檜等が次第に確固たる地位を占めつゝある

以上列擧したもの丶他硝子製品、鏡、メリヤス製品、麥桿中折帽子、印刷紙、建築土工用具等全般の商品を通じ諸外國製品を驅逐し壓倒的勢力を以つて躍進しつゝあり、當地市場に於ける日本商品は今や全需要の約八割を占める盛況を示すに至つた

尙當地方市場に輸入される主要日本品の輸入年額を示すと次の如くである

名稱	價格（圓）
綿布	三、五〇〇、〇〇〇
毛織物	三〇〇、〇〇〇
化粧品	七〇〇、〇〇〇
ゴム靴	五〇〇、〇〇〇
琺瑯鐵器	三五〇、〇〇〇
電球	五〇、〇〇〇
タオル及同製品	一五〇、〇〇〇
毛糸	六五、〇〇〇
扇子	一五、〇〇〇
臺灣茶	一〇、〇〇〇
綿花	二五、〇〇〇（日本人經營工場よりの輸移入）
煙草	四五〇、〇〇〇（東亞煙草のもの）
その他	不詳

＝港の彼女達＝
56 鋭いカーヴ（四）
峯吟子作

四辻に來て、シボレーは立ち止まつて、運轉手が、前方を見ながら、顎をしやくつて、黒川に話しかけた。

「ホラ、ねえ旦那、あれですよ、その集つてのは」

みると、クライスラーは、グリンの太つた胴體が、まづ車の外に飛び出し、次いで現れた村井那里子の纖細な姿態を、すくふ様に、兩手を差出してゐる。やがて、二人は腕を組んで、左側の石段を登り始めた。

「ねえ、分るでせう。あの左側のポプラの樹に圍まれた白ペンキ塗り木造の家ですよ。十七になる頰つぺたの赤い女中が一人ゐるきりです」

運轉手は、心得顏に喋舌つてにたりとしたが、

「ところで、旦那、どうです。大阪まで伸しませうか」

「いや、バックしよう」

黒川は、言下に、答へたが、さすがに、その日に焦けた頰を痙攣させて、ぢつと唇を嚙みしめた。

生活の苦しみを知らない人々の住んでゐる豪奢な家々はまだ曉方の覺めやらぬ夢を追つてゐた。六甲の高臺の朝霧を、しとしと踏んで、堀口志摩子は、反芻しながら、あやしい心の亂れを、冷徹な現實と過ぎ去つた日の追憶とが、いみじくも織り混じり、意志と感傷とが絡み合ふ。

「昨日まで夢があつた……」

「しかし、今日からは、その夢が、なくなる……」

彼女は今、離れて來た、曾川の青白く眼鏡つた頰を想つた。冷たく澄んで、自分を嘲ると見開いた男の瞳を思つた。それは、やがて、靜かに、靜かに潤んで來たではないか。

「おゝ、わたしは、今日から、何を樂しみに生きて行かう……」

堀口志摩子は、本當の父母を知らなかつた。彼女は養家の植木屋の生計を助けるために、小學校を出ると直ぐ、印刷會社に勤めた。

そして夜は女學校に通つた。それは、苦しい勞働だつた。彼女が十八の冬、その印刷會社に爭議が起つた。

その爭議の優れた指導者が、曾川だつたのだ。

曾川の火の如き熱情と、明徹な理論とが彼女の蒼白く干乾びかけた情熱に點火した。

彼女は生きる道を見付けたと思つた。彼女の眼前に新しい世界が開けたと思つた。

しかし、彼女が、生きる喜びを心ゆくまで味はふ前に曾川は、もう、明るい光にそむいて、隣の男となつてゐた。

彼女は、養家の家計を助ける爲ではなく、曾川に秘密の金を與へるために、轉々として職を變へて廻らねばならなかつた。小石川の養家とも消息を絕つてゐた。

デパートの女店員、セルロイドの女工、筆耕、女事務員、女給、そしてダンサー。

彼女は、自分自身の生活は極度に切り詰めて、よりよき條件の職業を求めて、東京市內を廻つた。そして隱し得た金の全部を、曾川に送つた。曾川とは最近、會ふことは許されなかつた。まだ若い學生服の男が、いつも曾川の手紙をもつて、風の樣に現れ、また風のやうに消え去つた。

部分的增税斷行に藤井藏相遂に決意

高橋前藏相の賛意表明から

五日の豫算閣議に提議

【東京國通】政府は來年度豫算編成を急ぎ目下大藏省に於て審議を續けてゐるが、藤井藏相としては現下の財政非常時を打開するには部分的增税即ち非常時利得税を設け、三千萬圓程度の增收を圖り、更に鐵道益金の一般會計繰入れ及び郵便料金の値上げにより歳入の增加を圖るほか無しと云ふ決意を爲し岡田首相も藏相の意向を察して廿九日高橋前藏相と意見交換の結果、高橋前藏相も之に同意するに至つたので、藤井藏相は愈々增税に就いての準備を整へ岡田首相とも打合せの上來る五日より開かれる豫算閣議にこれを提議するものと觀られる、閣内に於ても一部閣僚間に增税を喜ばないものがあるが、陸海軍及び民政系閣僚は賛成することゝなるべく豫想されるから重大なる支障の起らぬ限り部分的增税を斷行されるものと觀られるに至つた

高橋前藏相の意向

【東京國通】岡田首相、高橋前藏相の會見に於ては豫算の編成方針、增税の財界に及ぼす影響並に

＝增税＝の手段、範圍程度、益金繰入れ郵便料値上げを如何にすべきか等に關して政府が考慮してゐる内容を岡田首相より説明聽いたが結局兩者の間では現下の非常時局を打開して行くには國防費が幾分多額となるは已むを得ず、又災害地の救濟についても相當の豫算は認めなければならぬのである、然し乍ら何時までも赤字公債のみに依つて之を賄ふことは決して我國財政の基礎を强硬にするものではない、依つて歳入增加については出來るだけ手を盡し鐵道益金の繰入れ郵便料金値上げの如きも關係者の間で可能であると言ふならやつてもよいだらう、又增税については一般的のものには此際斷行すべき時期ではなく實際問題として實行困難であるが部分的に非常時利得税の如きは實行するも已むを得ないであらうと

＝言ふ＝に大體高橋前藏相も諒解を與へた模樣で、首相は高橋前藏相の意見に滿足した模樣である

をとらば財政方面は一大轉換で之はかねがね日銀でも希望してゐたところだ、只問題は斷行の時期だ

增税により九千萬圓程度增收

【東京國通】藤井藏相が增税を斷行すれば特別利得税での四千萬圓程、郵便値上により一千萬圓程、鐵道益金一般會計繰入れにより四千萬圓、合計九千萬圓程度の增收を見込まれてゐる

土方日銀總裁の增税觀測

【東京國通】藤井藏相の增税決定に土方日銀總裁は語る

噂の如く四千萬圓程度の增税をなさば事業界に大して影響はなからうが、心理的の作用は相當多きいと思ふ日銀の立場よりせば金額こそ四千萬圓程度としても增税による公債減と言ふ方法る

淸水和歌山縣知事 滿洲國入り内定

【東京國通】内務省では滿洲國税務司長の詮衡につき首腦部間で考究中であつたが、今回和歌山縣知事淸水良策氏に白羽の矢をたて、内交渉の結果淸水氏も大体内諾したので來月上旬發令される事となつた

次期赤十字總會 開催地決定

【東京國通】赤十字國際會議は廿九日午前九時四十分開會され次期開催地を一九三八年マドリッドと決定、滿場一致可決した、尙卅六年の理事會開催地はパリと決定した

加藤鮮銀總裁日程

滯京中の加藤鮮銀總裁は三十日午前中伸びゆく國都新京の市中を視察正午公記飯店における鄭總理主催の午餐會に臨み午後は財界各方面の人々と會談を交へ夜はヤマトホテルに於る鈴木關東軍經理部長主催の晩餐會に列席三十一日午前九時發鳩で奉天に向け出發同地一泊大連を經て五日頃京城歸還の豫定である

榮中銀總裁招待

榮中銀總裁は二十九日午後六時半目下來京中の加藤鮮銀總裁一行を新發屯の總裁公館に招待し歡迎晩餐會を催したが昨年榮總裁渡日の際に於ける歡待への謝意もあり極めて懇ろな歡迎宴であつた

大藏査定の軍部豫算内譯

【東京國通】廿八日の大藏省豫算省議は來年度豫算の根幹たる陸海軍國防豫算の審議を了したが、その結果國防豫算總額は九億四千萬圓に喰止められた、その内譯は

陸軍省
基準豫算　三億圓
新規要求容認額　一億五千萬圓

海軍省
基準豫算　四億圓
新規要求容認額　九千萬圓

而して右は本年度の九億三千六百萬圓に比較すると軍事費は僅四百萬圓の增額となり來年度陸海軍の國防費は査定額に於て既に日本に於ける記錄を突破してゐる

陸海兩相不滿 强硬復活要求されん

【東京國通】海軍明年度新規要求三億圓に對する大藏省の第一回査定額九千萬圓に對し海軍當局は寧ろ問題外の數字とされ强硬なる復活要求が提出される事となるであらう、また陸軍當局は新規要求額約一億五千萬圓に査定されたに對し不滿を唱へて居り復活要求工作に依つて飽まで既定新經費の實現を期して居る模樣である

協和合作社準備なる

滿洲國協和會の傍系として協和合作社組織計畫中のところ殆ど準備を完了したので特別市興安大路四〇九番地に本部を置き十一月一日から業務を開始することになつた、なほ同社の役員は左の如くである

理事長　會維藩
專務理事　齋藤德松
常務理事　彭詩
理事　張蔭池
同　程克祥
同　伊東三吉
同　松小平八
監事　姚任
同　神崎正義
顧問　山口重次
同　是安正利

入院中の蔣介石しきりに活躍

【北平國通】ロックウエラー病院に入院中の蔣介石氏は尙病人になりきれず、病室を根城に活動振りを發揮してゐるが、廿八日午後四時王寵惠氏より問題の西北政情報告を聽取、六時居仁堂に開かれた萬福麟氏主催の蔣氏夫妻並に歸永泰氏歡迎宴に臨み九時辭去した、尙昨日は廿八日蔣介石氏の招電を受け來平した大原綏靖公署總參議戴文氏及于學忠氏等より夫々報告を受ける筈である

聯合第二艦隊に航空戰隊新設

非常時國防の完璧を期す

【東京國通】海軍省公表、非常時國防の完璧を期して明年度より聯合艦隊と第二艦隊に第二航空戰隊新設、第三艦隊に支那方面の警備充實のため第三水雷戰隊新設に決定した

三閣僚の進言で國審設置問題 漸く政治問題化す

【東京國通】國策審議會設置問題は去る二十六日の閣議散會後岡田首相に對する後藤、町田、床次三閣僚の進言によつて表面的に政治問題化し、岡田首相も吉田翰長に對し審議會法制大綱案の作成方を命じたので、同翰長は審議會設置に伴ふ政界各方面の反響等を愼重に考慮した結果右に基き作成したる腹案を二十九日午後首相に對し報告する所あつたので、岡田首相は愈々三十日の定例閣議の席上正式に國策審議機關設置に關して各閣僚の意見を聽取すると共に豫て岡田首相が抱懷してゐた審議會案に吉田翰長案を斟酌したる大綱案を示すものとみられるが、更に岡田首相としては臨時議會前に設置し度き意向を有してゐるので臨時議會の切迫につれて政府の對策は具体化し、審議會委員の人選等準備に乘出す事とならう

佐藤大使に手交する外相の訓令内容

【東京國通】佐藤尙武大使は十一月一日神戸出帆の榛名丸で歸任するが、廣田外相は三十日佐藤大使の來訪を求め左の如き訓令を手交する筈である

一、帝國政府が華府條約廢棄通告を爲すは實質的軍縮を達成し、各國々民の負擔を輕減し得る樣眞の平和的目的に基くものである事

一、萬邦協和の精神により列國間の平和友交關係を維持增進するは帝國政府の變らざる根本方針たる事

フロリダの物凄いリンチ

（ニユーヨーク廿八日發國通）フロリダ州マリアナに物凄いリンチ事件が發生した、右は一黑人が白人の少年、少女を暴行し死に至らしめたとて犯人を自動車の後部に結び付け百哩も引摺り被害者一家をして復讐の一擊を加へさせ最後に木の枝に吊しナイフで虐んだ急報により軍隊出動した

シヤムの暴動勃發説無根

【東京國通】廿九日矢田部シヤム公使より外務省に達した情報によれば刑法改正問題に絡みシヤム國王が退位を表明し其結果暴動勃發したとの報道は事實無根であると

滿洲國石油國策 新專賣制度を布く

＝財政部當局談發表＝

滿洲國政府においては石油國策の樹立を計るため石油專賣制度を施行することゝなつたが、三十日正午財政部當局談の形式をもつて石油國家統制の理由並にその内容及び新制度下にあつて既存石油業者の利益が充分尊重されてゐること等に關し左の如く發表した

◇

石油は國民生活の必需品であり、近代高度文明發展の絕對的要素であることは今更茲に贅言を要する迄もなく明白なる所である、かかるが故に之に對する國策の適否は實に一國の興廢を左右すると言ふを得べく諸列强が擧つて有效適切なる石油國策の樹立に腐心するは蓋し理の當然とする所であらう

然るに我滿洲國に於ては從來石油に對して何等の國策を樹立する所なる全く自然の儘に放任し顧る所もなかつた、即ち石油資源の探査は勿論需要供給の調節に付ても何等特別の方策を立てたることなく無爲に過し來れるか爲國民生活の安定上將又文化發展の上に著しき障害を與へつつある現狀である

於茲政府は石油國策を確立し石油資源の開發並に其の製造に對して積極的に保護助長の方策を講ずると共に石油は之を政府の專賣とし供給方面に對し適正なる國家統制を加へ其の價格に付ても漸次現在の狀態を合理的に改善し以て從來の國民の生活の上に與へつつあつた不利不便を除去し文化の發展、國運の伸張を策することとなつた次第である、斯の如き次第なるを以て國内消費に必要なる石油の供給は從來通り之を外國に仰ぐは勿論政府の石油賣下に付ても可及的現在の販賣組織と既存營業者の利益を尊重して制度の樹立と運用に遺憾なきを期して居る次第である

尙實施の要領は次の如き見込である

一、專賣品目は揮發油、燈油、輕油、重油、ベンゾール及代用燃料油とす

二、專賣品の製造、輸入又は輸出は政府の許可を受けたる者に非されは行ふを得す尙許可を受けて製造又は輸入したる專賣品は政府に於て購入す

三、販賣は全國を十ケ所の區に分ち各區に販賣官署を置き其の下に各一人の元卸賣人を設け更に其の下に相當數の卸賣人を設けて一般の小賣業者又は消費者に販賣する組織とす

四、政府の賣下價格は政府の引渡場所毎に定め、元卸賣人の賣渡價格は其の取引場所毎に政府之を定め卸賣人の賣渡價格は別に定めず但し政府に於て必要と認めたるときは之を變更せしむることあるへし

五、既存輸入業者に對しては可及的に便宜を計り、其の既存設備は申請により之を買收することとし又必要なる原油及精製油は政府の必要と認むる範圍内に於て既存輸入業者に割當て輸入せしむ

六、又既存の卸賣業者も其の利益保護の爲め可及的に本專賣の元卸賣人又は卸賣人として其の營業を繼續せしめ、繼續し得さる者に付ては輸入業者と同樣其の營業用設備を買收す

七、既存の製造業者も其の利益を害せさらんか爲一定期間内に之を屆出つれは政府の許可を得たる者として製造を繼續せしむ

八、輸入及輸出の許可は勿論政府指定の賣捌人と雖も國籍の如何を問はす均等の待遇を與ふることゝす

ロンドン豫備會商愈よ本舞臺に入る

米代表日本案具体的説明要求

【ロンドン廿九日發國通】豫備會商は日本案を中心とする日英米三つ巴の前哨戰から漸く本舞臺に入り、廿九日午後三時開會の英米第一次正式會談を以て愈々本格的折衝に入る事となつたが、米代表はこれに先立ち、日本案の具体的説明を求めるため日本代表部に對し會見を申込み來つた

日米主張强硬 早くも足踏み狀態に

【ロンドン廿九日發國通】廿九日の日米會談で日本は新條約の基礎たるべき技術的諸問題を更に補足説明し、之で大体英米兩國に對し同じ程度に日本の政策の全貌を闡明し終つたが本日の會談ではデヴイス代表が主として質問を爲し松平、山本兩代表が交々之に答へ特に山本代表は守るに足り攻むるに足らざる點迄徹底的軍縮を斷行すべしとの日本の堂々たる根本精神を說き、彼をして反駁に困難を感ぜしめた模樣である、然し米國の態度は理論よりも現實に現在の比率關係其他の點に於て現行條約を維持し各國海軍力の一律二割削減を目標とし、更に甲級巡洋艦現狀維持の態度を表明して居り、殊にスタンドレー提督も海軍側はルーズヴエルト大統領、スワンソン長官等の後立てを賴みに態度極めて强硬なので到底日本側の共通最大限の主張と相容れず局面に實質的展開無く會談一週間にして早くも豫期通りの足踏み狀態に陷つた

米國は飽迄强硬態度

【ロンドン廿九日發國通】日米會商は米國の强硬態度で足踏み狀態に陷つたが、他方英國は技術的諸點では寧ろ日本と共通點多く相違點に就ても妥協不可能に非ずと觀られ、此際日本は英國と先づ話を進めるのが局面打開に資する所以ならずやと觀られるに至つた、然し英國としても廣汎な通商路保護の必要上俄に大軍縮を爲し得ず、且つ日本の均等要求に反對する充分の理由なしとするも現實上日英の保有する現勢力に開きあり之を如何に調和せしむるか、英國としては根本的不安となつてゐるのみならず米國に對し多少の遠慮があるので、我方は英國のみに期待出來ぬこと勿論である

人事往來

▲水野梅曉氏（日滿文化協會々長）二十九日午後四時三十分發奉天へ
▲大谷光暢法主（東本願寺）二十九日午後八時十六分着奉天から大和ホテル投宿
▲智子裏方　同上
▲小林少將（駐滿海軍部司令官）同上
▲臧式毅氏（民政部大臣）同上
▲蜂谷輝雄氏（奉天總領事）同上
▲郡山理事（滿鐵）同上開原から
▲張海鵬氏（熱河省長官）三十日午前九時發奉天へ
▲川崎［illegible］氏（外交部宣化司長）同上内地へ
▲ルイベネタ氏、駐奉天ニユーヨークタイムス紙記者）三十日午前八時三十分發哈市へ
▲速水篤一郎氏（會社員）二十九日午前九時着奉天から大和ホテル投宿
▲橋本戊子郎氏（滿鐵主計課長）二十九日午後五時着奉天から大和ホテル投宿
▲バロンバイヤンズ氏（ベルギー人）二十九日午前九時發奉天へ
▲三十分着哈市から三十日午前九時發奉天へ
▲小山倉之助氏（滿洲行政學會社々長）二十九日午後零時着大和ホテル投宿
▲大久保武雄氏（官吏）二十九日午後十一時着大連から大和ホテルに投宿
▲森茂雄氏（熊本醫大教授）二十九日午後七時三十分着奉天から大和ホテル投宿

海外經濟

倫敦銀塊　三二片八分五
同　先物　三二片四分三
紐育銀塊　五三仙八分七
孟買銀塊　六六留比六分二
米英爲替　四弗九六仙四分三
米日爲替　二九仙五〇仙
米支爲替　三二仙四分一
スチール株　［illegible］
アナゴンダ株　［illegible］

▲米棉
現物　一三仙四一
十月限　一三仙四〇
十二月限　一三仙三一
一月限　一三仙三六
三月限　一三仙三五
五月限　一三仙三五
七月限　一三仙三三

▲上海標金　［illegible］

各地市場

▲大阪株式
大株新　九二六〇　八二一〇
同紡新　八七三〇　八七四〇
鐘紡新　二三六八　二三六五〇
同新　二三一五　二三一一〇

▲同短期
大鐘新　八七五〇　八七四〇
東新　一三〇六〇　一三九八〇
日産新　二三一四〇　二三一六〇

▲大連株式
五品　一九七〇　一九九〇
先物新　一九八〇　一九九〇
豆新　二三一〇　二三四〇

▲奉取
滿取新　二三七〇　二三八〇
東新新　一三〇三〇　一三一五〇
大新新　八七五〇　八八〇〇
日産新　二二三九〇　二二四六〇
鐘新　二三〇五〇　二二四六〇
滿鐵　六三三〇　六三三〇

▲上海日本向
第一回　一一五〇〇〇　一一五五〇〇
第二回　一一四八七五　一一三三七五

▲上海倫敦向
第一回　一志四片一六分一　八分一

昨日引　九八二六〇　九八〇五〇
高値　九八六七〇　九七九〇〇
安値　九八一四〇　九八二〇〇
本日寄　九八二八〇
歩値　九八三五〇　九八四八〇　九八二〇〇

新京市况

▲特産
大豆　八、六五　現一車
高粱　六、五〇　五車
包米　七、〇〇　一車
十二月限大豆　八、八〇　二車
出來高　二車

▲錢鈔
十二月廿八日限　一三〇、一〇　一三〇、一〇
鈔票對金票　一〇三、一〇
出來高　一萬三千圓

金票對國幣　一二三九〇
金票對鈔票　一二三四〇
國幣對鈔票　九一〇〇
現大洋對鈔票　九六〇〇

ペストの警戒は 尚一箇月續く
自動車その他一切を中止 防疫會議で申合せ

新京に於けるペスト防疫も既に關係者の隔離期間もすみ一段落の觀はあるが、肝腎の農安並に同地以北の流行地ではいつ熄息するか見込が立たざるのみか、結氷期とゝもに却つて往來が頻繁となり一層危險性が加はつたとも見られるこれに對する關係者の防疫會議は二十九日午後地方事務所内で開催、鯉沼地方係長、片山細菌檢査所主任、多田衞生隊長その他出席して協議の結果、流行地に對する警戒は今後なほ一箇月間持續することに決定、左の通り決議實施されることになつた

一、陸路檢疫に關する件
(イ)鐵路總局のバスは十一月末日まで運行停止
(ロ)建設局建設用トラックは十一月末日まで三家子で連絡交通すること
(ハ)一般自動車は十一月末日まで運行停止
(ニ)飛行機乘客檢疫は十一月末日まで實施
(ホ)農安以北の流行地居住者はその地域外への交通を禁止するを原則とし、萬一に備ふるため流行地よりの歩行者に對しては從來通り檢疫所において嚴重檢疫を行ふこと
二、農産出廻期を控へ今後相當多數の收容をなす必要あり、滿洲國は至急農安隔離所を充實し收容力增大に努めるやう依賴すること
三、奥地工事關係苦力については工事完了と共に苦力解雇の際は現在採用の者をまず解雇し順次遠方に及ぶこと、但し南下する者は一週間哈拉海、城子、農安で隔離すること
四、新京驛に於ける乘客望診および京圖線乘込檢疫は十一月末日を以て中止し、北鐵降客に對しては從來通り
五、新京に於ける戸口檢疫は十月末日まで實施
六、捕殺鼠は十月末日を以て完了
七、京大線は十一月十日頃新京農安間開通する豫定につき開通後は三家子檢疫所を農安に移し防疫事務を執ること

特別市小學生 四十%はトラホーム
先生が治療に當る

新京特別市では昨年十月滿洲國体育週間に於て一ケ月間に亘り全市小學校生徒の身体檢査を行つたところ、トラホーム患者四十%の多數あるを發見、市當局に於て其後之が治療驅逐策に就き種々考究中であつたが、本年度に入つて之に要する經費豫算も計上され之が驅逐對策も出來たので近く更に第二回全市生徒健康診斷を行ひ、其結果愈々トラホームの治療驅逐に取掛る事となつた、其方法は市當局より各學校に治療劑を配置して先生に之が治療施術を會得せしむる計畫であり近く實施される運びである、かくて先づ一番多いトラホームの驅逐より漸次其他の疾病に及ぶ方針で之が實施は學校兒童衞生上劃期的のものとして非常に注目期待されてゐる

あじあの申込み 三等は一枚
一、二等は初日滿員

特急あじあ號の特急券は二十九日から賣り始めたが來月一日の一、二等の分は初日一日で殆ど滿員となりどしどし買求めに來る旅客が多く出札係では一、二等のお斷りに暇がない人氣振り、それに引續き二日の分三日の分も續々賣れ出してゐる二十九日一日の賣ゆきは次の如くである
▲一日の分一等京連間十五枚(定員十五枚)二等京連間十九枚(定員二十二枚)三等京連間一枚(定員六十枚)
▲二日の分一等京連間六枚二等京奉間一枚
なほ各方面からの申込豫約は非常に多數ある

台灣教育視察團 二日來京

來月二日台灣教育視察團一行十一名が來京する、國務院情報處、協和會では本年掉尾の教育視察團であるといふので盛大な歡迎をし二日午後五時半から太陽ホテルで歡迎の意味において滿洲各地における主要地で撮影された映畫を上映する予定、なほ一般にもこの際に參觀させると

滿洲國興隆の御祝賀を言上
大谷法主入京に際して メッセージ發表

既報、東本願寺大谷光暢法主同智子裏方には二十九日鳩で來京したが、入京に際し阿部宗務總長から左の如きメッセージを發表した

この度我が東本願寺法主並に裏方滿洲及北支地方巡回せらるゝに至りましたは二つの使命をもつておらるゝのであります

その一は、新京に於て、親しく皇帝陛下に拜謁せられて滿洲國興隆の御祝賀を申上げ且つ各地の戰跡を視察して護國の英靈を弔ひ、及び傷病將兵を慰問せらるゝと同時に、王道樂土の成就に努力せらるゝ日滿の各位に敬謝の意を表せらるゝが爲めであります

その二は、各地に於ける有緣の同胞に對し、朝家の御爲國民の爲め念佛申さるべしとの祖訓を傳へ、相與に金剛堅固の大信念により爲邦家の爲め東洋の爲め己れを忘れて奉公の至誠を盡されたき素懷を親しく披瀝せらるゝ爲めであります

惟ふに、東洋永遠の平和を確保し列國と共に其慶に賴らんとする帝國の國是は牢固として動かすことが出來ないのでありまして、滿洲事變の勃發も國際聯盟の離脫もまた現時の全國民非常時の意も、皆斯の大目的貫徹の爲めに外ならぬと申さねばなりませぬ

幸にして 康德皇帝陛下英明の聖德と日滿人各至誠の念力とによりて大滿洲國王道樂土の興隆となり、一洋永遠の平和の礎石玆に確立するに至りましたことは誠に御同慶に堪へぬ次第であります、この時に際しまして、(が淨土眞宗の教徒は鑑祖訓を顯揚し國民精神の作興に資するを以て皇國の大恩に報謝する所以であると確信します、我派は昭和七年には「一精神一國一」の大旆を揭げて全國一に民心の一新革正の運動を爲し、昨年は「協力不退」の標幟を立てゝ國民の一致協力を高調し、年本度に於ては更に「同信戰國」の運動を開始して目下我宗門の全機構を總動員し一般民衆の大決心を促しつゝあるのであります

以上申述べました通り、我宗門は國家の非常時に直面して大に祖聖の遺訓を顯彰すべき時機でありますから法主並に裏方には此機會を以て親しく其の使命を擴充し以て佛祖の照覽に對へ奉らんとの素懷より、この度渡滿せられたのであります、尙この巡回中、大連別院落成慶讚法要を始め各地に於て戰病死將兵の追悼法要或は婦人會大會等も開催せらるゝことでありますから、如上の趣意を諒とせられその使命を達成せしめらるゝ樣在留各位の御援助を偏に冀願ひする次第であります

昭和九年十月二十七日
眞宗大谷派本願寺法主臺下隨行長
宗務總長 阿部惠水

滯京中日程

大谷光暢法主同智子裏方の滯京中の日程は左の如くである
卅日午前九時新京神社參拜同十時關東軍司令部訪問、同十時半宮內府伺候皇帝謁見、同十一時國務院訪問、午後一時衞戍病院慰問、同二時文敎部、國都建設局、般若寺訪問、同四時鄭國務總理主催の茶會出席(大和ホテル)同六時卅分軍司令官の晩餐會出席(官邸)卅一日午前八時卅分駐滿海軍部訪問、同九時南嶺寬城子戰跡視察、同十時卅分女學校へ(裏方のみ)同十一時大和ホテルにて本願寺關係者に接見、午後一時布教所にて一般信者に接見、同四時卅分離京奉天へ(寫眞は新京驛着の大谷光暢伯夫妻)

奥地の兵士に 古雜誌を贈りませう
愛國婦人會新計畫

愛國婦人會新京支部では奥地兵士慰問の爲今回廣く一般に呼ひかけ各家庭より不用雜誌の寄贈を乞ひ毎月三十日に締切り支部にて取纏め消毒の上第一線の將兵に贈呈する事となつた、右篤志家は十一月以降は最寄警察官吏派出所に屆置き願ひ度いと、尙本月分は明治節を期し市內小學校に委託し小學生の慰問文を添へ發送する事に決した。

市立全小學校 第二回學術比賽會開催

新京特別市立全小學校第二回學術比賽會は廿八日午前八時より自强小學校に於て馬會長を始め關係者列席、全市小學校より選拔の優秀兒童集まり盛大に開催され、午後四時終了したが等級左の通り決定それぞれ賞品を授與された

△六年生
一、王振國(市立十校)
二、徐良甫(市立十九校)
三、成靜宜(市立女小學校)
四、于德順(市十九校)
五、朱 香(市女小學校)

△五年生
一、白玉文(自强小學校)
二、王佩綱(市十九校)
三、于臨洋(市十九校)
四、陳國棟(市十校)
五、姜亘川(市三校)

△四年生
一、王繼堯(自强小學校)
二、王 璽(市一校)
三、劉永禎(市十校)
四、赫鵬(市一校)
五、石玉田(市六校)

△三年生
一、劉玉淸(市女小學校)
二、馮景春(四區一校)
三、商國鈞(市十校)
四、張鳳雲(市十校)
五、杜芳春(市六校)

新京放送局 百キロ放送
名實共に東洋一を誇るもの

新京放送局では來る十一月一日より現在の一キロ放送から一氣に百キロ放送にまで飛躍するが、これによつて內地各放送局の電力十キロより九十キロ、南京放送局より二十五キロ強度の電力放送局となり名實共に東洋一を誇り得ることゝなつた、なほ東洋における各地放送局の電力は次の如くである
東京、大阪、名古屋、京城、廣島、熊本、仙台、札幌十キロ▲ハルビン二キロ▲奉天一キロ▲大連五百ワット▲青島百五十ワット▲天津第一五十ワット、第二五百ワット▲北平五百ワット▲上海百五十ワット▲香港一キロ半▲南京七十五キロ

精神作興週間の各行事決定
きのふ打合せ會で

精神作興週間並に克己日に關する打合せのため新京敎化聯盟では二十九日午後一時から地方事務所大食堂で各加盟團体代表者井上神官、光岡慈昭師、陶村少佐、各學校長その他二十五名參集協議の結果既報原案通り決定した、十日には新京高等女學校講堂で開かれる講演會は司會者野村社會主事、遠藤總務廳長、荒木所長、小林駐滿海軍部司令官、品川國防婦人會支部長、吉澤愛國婦人會支部長、四戶在鄕軍人會聯合分會長、矢澤中學校長、中山滿鐵社員會新京聯合會長、岡村參謀副長の諸氏にそれぞれ交涉することになり克己日の詔書奉讀式は神社境內で朝七時から擧行されその際の講演者は西尾關東軍參謀長、各加盟團体は綜合的な催物の外各團体で個々の行事を少くも一つづつ行つて聖旨を國民に徹底せしめることになり午後三時散會した

戰歿勇士慰靈で 三青年來滿

【奉天國通】日清、日露兩戰役、滿洲事變の戰歿勇士の英靈を慰めるべく東京より遙々自轉車でやつて來た東京神田在鄕軍人分會員新田良雄、神谷安六、加藤娘雄の三君は去る九月十八日滿洲事變當日東京宮城前を出發、ボロ自轉車のペタルを踏んで朝鮮經由廿九日午前八時奉天にひよつこりその姿を現はした、一行は直ちに忠靈塔に參拜後守備隊靖安軍等を訪問、一泊の上三十日午前七時奉天發愈々最後のコースを新京に向ふ筈であるが、眞黑に燒けた顏に髮をボウボウと延した三君は頗る元氣で

十一月三日の明治節迄にはどうしても新京に着きたいと思ひます

と自轉車のサドルを叩きながら語つた

北原曹長 忠魂碑
きのふ盛大に除幕式

昭和七年十月四平街近郊下三台で名譽の戰死を遂げた憲兵曹長北原都治氏の忠魂碑は今回同地居住民の發起で下三台の戰死地に建設され二十九日馬場憲兵隊長を初め官民有志出席し盛大な除幕式を行つた

國防婦人會 積極的に活動

國防婦人會は日本內地に於ては總本部を東京陸軍省恩賞課に置き、各師團管區毎に地方本部を、全國各地に支部を設けて非常時日本婦人の實際的修養と實行的奉仕をモットーに團員の質の向上を圖りつつあり、凡有る階級の婦人がこれに參加してゐる現狀であるが帝國々防の第一線滿洲にをる日本婦人の奮醒を促す爲、最近新京に同支部が開設されたが將來益々地域的に會員を擴充する方針に基き、關東兵事部長小林準大佐は關係方面に對し會員斡旋方を要望した

街の日記

教育勅語御下賜記念日 各學校奉讀式

三十日教育に關する勅語御下賜記念日にあたり在京各中小學校ではそれぞれ奉讀式、講話が行はれた

古本交換申込み 千冊を突破

新京圖書館ではさる十五日から古本交換希望者の募集中であつたが二十八日で締切つた申込圖書はあらゆる方面を網羅したもので悠に千冊を突破するの盛況ぶりを示してゐるいよいよ來月一日から三日間午前九時から午後五時まで開催されるので圖書館員七名はこれ等圖書の評價、部分け、帶封つけに日夜兼行で準備に忙殺されてゐる

滿洲日報社の 村上氏表彰

曩に北鐵南部線匪襲の際、身を捨てゝ內外人八名救出の緒をひらいた滿洲國民政部員村上条太郎氏の義俠に感激し世道人心のためこれが表彰を提唱した滿洲日報社では來る十一月四日午前十時新京高等女學校講堂で左の式次第により村上氏表彰式を擧行することゝなり日滿各界に參列案內狀が發せられた
▲著席▲日滿兩國々歌合唱、▲開式挨拶並に報告、▲主催者表彰辭、▲表彰金及同名簿並に表彰歌贈進、▲遭難者松本慶三氏の感謝辭、▲日滿各界表彰辭▲村上条太郎氏挨拶▲表彰歌合唱、▲村上氏萬歲▲天皇陛下萬歲▲滿洲國皇帝萬歲▲閉式

忠靈塔竣工 落成式打合せ

新發屯に新築工事中の忠靈塔も最近いよいよ竣工を見るに至つたので、これが落成式を來る二十一日盛大に擧行されることになつたが、三十日午後二時から軍司令部內で軍、滿鐵、滿洲國の各關係者ら參集擧式準備について打合せた

阿部宗務總長 挨拶に來社

大谷光暢伯夫妻に隨伴二十九日夜入京した眞宗大谷派宗務所宗務總長阿部惠水師は一行を代表して三十日朝入京挨拶に來社

泰和洋行の 礦油類好評

祝町二丁目に在り油類專門店として周知の泰和洋行では陸海軍鐵道省指定工場なる丸善石油會社及丸善鑛油並に土井石油會社製品の北滿一手販賣として信用厚くアジア石油を初めモビール類に於ては新京鐵路局關東軍ハルビン鐵路局等大量納入を得好評を博してゐる、尙近來石油を初め各種鑛油類罐高より先高相場の折柄なるも同店では努めて勉強廉價を以て提供しつゝある

盗難屆

▲日本橋通七十八番地彌富佐八氏は二十八日午後五時から同十時の間自宅二階八疊の押入に置いてあつた柳行李在中女服一着外女衣類三點を窃取された
▲軍政部艦政科所有自轉車一台を二十九日午後一時三十分ごろ日本橋通郵便局前で窃取された
▲三笠町四丁目二十五番地亨利鐵行間梓手氏は二十八日午前七時ごろ自宅前に置いてあつた鐵管(四吋)三本入四十圓同一吋六本入二十四圓を窃取された
▲高砂町四丁目六番地三井喜氏は鐵板八尺六十六枚百五十二圓、同市三尺四枚二圓三十錢その他大工道具を新發屯縣智路四十七號建築場で二十六日から二十七日午前十時の間に窃取された

けふの銀相場

金票對國幣 一二一五九〇
金票對鈔票 一三三四二〇
國幣對鈔票 九一四〇〇
現大洋對鈔票 九六四二〇

百、五百米で 世界新記錄

【東京國通】學習院競技場で開催された歡迎競技會でワシエウイッチ孃は百米で十一秒七、五百米で一分十七秒と共に世界新記錄を作つた

戶田正三博士來京

京都帝大教授、醫學博士戶田正三氏は移民衞生視察のため廿九日午後八時二十八分延着のハトで來京、國都ホテルに入つた

故尾上豐氏葬儀

さきに扶餘に出張中ペストにかゝり殉職した滿鐵建設局新京分所尾上豐氏の葬儀は三十日午後三時から祝町西本願寺で同分所員ら多數參列して執り行はれた

濱崎大株理事長

【大阪國通】大株取引所濱崎理事長は廿九日急性肺炎で午前六時死去した、享年六十四

仙人掌

橋東花街、小川席の伊達丈姐さん、東神奈川のうまれ、東神奈川といふと鶴見、鶴見と云へば總持寺といふお寺が先づ頭にうかぶ、料理屋でお寺の話も變なものだが、話の緒口をひらく順序として、それを持ち出すと、あたしやア生れは神奈川だけど育つたのは博多だとおつしやる▲博多なら正調博多節てやつがきけると期待したが、斯う醉つちやつちやだめよと忌避して唄はず、醉つてしきりに笑ふばかり、煮物のテストをやつたところが、炭火の熾し方を知らず、忽ちにして七輪の火を眞ッ黑にして曰く、りんき深いものは火を熾すのが上手だつてねと泰然として動ぜず、こゝに於て衆議伊達丈は家庭に入つて主婦となるに適せずと斷ぜらる、彼女憤然として其時はその時だわよ、まゝもたこうし水仕事、手鍋さげても と鼻唄で應酬してゐる▲キミのたいた飯なんか喰ふ奴はふしあはせだ牛煮へやこげたのばかり喰はせられ胃弱、衰弱命にかゝはる、わかもとを常備藥に營養を補給してと惡口の追擊はなかなかやまぬ、ところが彼女營養を補給といふ言をきいて、あれそんなに効きますのと眞劍な顏つきですなるほど彼女はやせてゐる…

新版 江戸八景（上映・上演）

行友李風氏外四氏作　瀧銀平他二氏畫

二〇七　旗本くづれ（二〇）　瀧川駿

十七里の峠

「蒼い野猿だ。」

伴太は辨當を片手に、猿を追廻してゐるのが、猿はそんな事では逃げようとはしない。却つて面白さうにキャツキャツと跳廻る。

これも長の山旅で、馴れた覺えたものだが、山猿は火を何よりも怖れる。——

で、伴太は牛の鞍に括つておいた火繩をとると、燧石へ火を點けた。燧石の猿も、これには驚いたと見へて、慌て、逃げる。——

「畜生。」

伴太は呵々と笑つた。

その騒を聞きつけたものか、この近所に巣を喰つてゐる、甚泥に甚と云ふ二人の悪童

「伴太。何日も忙がしくて結構だ……」

と、のツそりと人相の良くない野郎だ。上は目使ひに、二人の側へ近よつて來た。

「うゝむ。——今日は姐御のお伴だい。」

と、辨當を頬張りながら、自慢らしい口吻。——そいつ等に、悪い評判があらうとは氣の附かないお人好しだ。だからこそ悠々と辨當が使つてゐられるのだ。——そこへ行くと、お玉は聡い女だ。

（さては此奴等）

と、思つたらしい。

「伴さん行かうよ。」

と、急きたてる。——

「姐御、もうすこしだ。」

と、伴太は落附いてゐる。

「姐さん。そう急ぐにや當たりこすめえ。こちとらが來たからッて…………。」

と、嫌な目付きで、相棒の甚と目くばせをしながら、甚泥のやつ、お玉の側へ坐りようだ。

甚は、伴太の氣のつかないやうに、牛に近づいて、その繋り紐を解いた。

「お前さん何をするんだえ。」

と、お玉が目敏く見附けて。

「へへへ。」

と、甚は馬鹿にしたやうに笑つてゐる。——

馬鹿と女だと思つて、盗見つてゐるのだ。

「伴太さん。」

お玉は氣が氣でない。——伴太は飯を喰ひ終へると、のつそり立ち上つて、水が欲しさうだ。

「伴太さん。早く行かうよ。」

こんな連れでは、お玉は心細いに違ない——。

甚泥と甚は、嫌に落ちついて、鈍豆腐を噛へてゐる。

裏にしては、珍らしくこの山膀は小春日和だ。急に甚が、

「伴太、牛を借りるで……」

と、立て上つて、牛の尻を蹴ざツ擲ざ、どやしつけた。

牛は驚いて、跳上つた。そのまゝ、氣が狂つたやうに、峠をかけ下りた。

それには伴太が驚いた。

「われ、何をさらすだ」

——だが、甚に喰つて掛つてみる暇がない。牛が逃げてゆくのだから……。

「これ、畜。まて！」

と、これも峠を驅け下る——。

後に殘つたのは、お玉と二人。甚は、慌てた伴太の姿を見送つて心地よげに。——

これで邪魔者は追拂つて、二人は得意だ。

「ぼちぼち仕事に。」

と言ふ奴だ。

「お、姐御。何所まで行きなさるえ。——こちとらも、アブレちう、藍郷の立て場までお供をさしてやつておくんなせえ。」

と、嫌なお供だ。——送り狼合點か。——

十月三十一日　水曜　乙亥　先勝　除　壁宿

- 一白の人　家業を守りて内に靜かなれば吉外出は注意　申と辛と寅が吉
- 二黒の人　守りを固くして外敵を禦ぐが安全對立を　癸と丑と寅が吉
- 三碧の人　思案に過ぎて機を失ふ日進んで通路を開け　甲と丁と申が吉
- 四綠の人　甘さうな囁しには耳を塞ぎて知らぬ顔せよ　丙と申と辛が吉
- 五黄の人　放縱に流れぬやう自制するが一家の安全策　辛と子と寅が吉
- 六白の人　困難も時にとりての大妙藥と嘗むるも一得　丁と庚と辛が吉
- 七赤の人　忠言を容るゝ量なければ大失敗を招くの基　丙と申と庚が吉
- 八白の人　宵月をほんのちらりと見た斗り後は眞の闇　庚と亥と艮が吉
- 九紫の人　窮乏の後より福來る何事も辛抱が肝要なり　己と亥と癸が吉

新京日日新聞
朝刊　本紙八頁　夕刊共
發行所　新京日日新聞社　新京永樂町四ノ一　電話三二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠　編輯人　松本勇　印刷人　永越内之介

英米會商開かる

日本政府新提案に對し米は頑强に反對を主張

マ首相の說得でいま暫く隱忍し日本代表と折衝續行に意見一致

【ロンドン廿九日發國通】日米會談に次で行はれた英米第一次會商は廿九日午後三時半から開催審議一時間半に及んだが、この第一次會商では從來の交渉を蒸し返へさず專ら日本政府の新提案を俎上に意見の交換を遂げた、確聞する所に米代表は日本政府の新提案を絶對に受諾出來ぬとの立場を强調し

一、ワシントン、ロンドン兩現行海軍條約の維持

一、比率主義並に日英米三國海軍力間に於る五、五、三の現行比率の固執

を主張し頑强に日本政府の新方式に反對を唱へ、全然妥協の餘地が無いとの態度を示した右米代表の主張に對し英代表も大體同一意見を懷いてゐるが、會議の決裂を虞れ、マック首相より穩健な意見を披瀝し米代表說得に努めた結果、暫く隱忍して日本代表部と折衝を續けることに意見一致して廿九日現在の情勢では英米兩國代表とも到底日本政府の提案を受諾し得ないと云ふに一致してゐるが、今後は專ら政治的折衝に依り更に何等か現實的な妥協方式を探究することとなる見込みである

一、由來日本の主張は軍縮の精神を徹底且不脅威、不侵略の原則を樹立せんとするものであるから如何なる國家も反對する言はないのであるが、米國側が果して之に反對するとすれば不脅威不侵略主義とは絶對に相容れない、其東洋進攻作戰主義を堅持する結果としか觀られない

二、ワシントン條約は最早時代遅れとなつたと云ふのが日本國民の信念である、ワシントン條約を破棄すれば却つて國際不安の病が除かれ惡影響どころか却つて好結果を齎すものと確信する

三、平等であるべき國家の間に甲國は乙國に對して攻撃を爲し得るが乙國は攻撃どころか守勢も困難と云ふ情勢がある事は極めて不公平である

四、華府會議後東洋が混亂を重ねたのであるが之は同條約の影響でないと誰が云ひ得よう華府條約を廢棄し公正妥當な新條約を結ぶ事により初めて九ヶ國及び四ヶ國條約は机幌面に履行されて行くであらう、敢えて九ヶ國及び四ヶ國兩條約は變更の必要を認めない

五、日本は華府ロンドン兩條約締結國たる各海軍國間の協定に就て論じてゐるのであつて他の小國の事を[illegible]れ云ふのではない、日本の主張が通つたならば小國に建造權を與へる積りであるが從來とて小國間に於て建艦競爭は起つてゐない、從つて建艦競爭は豫期されない

六、攻撃兵器、防禦兵器に就て反對する向もあるが攻[illegible]性大なるものと然らざるものと自ら明かなことで之を云々するのは要するに渡洋進攻作戰主義に捉はれ過ぎてゐるものではないか

七、新條約の締結は從來の行きがゝりから脱却して全く白紙の立場に立つたならば[illegible]

八、條約成立の[illegible]場合に對しては日本としても善處策があるが其點は未だ云々すべき時期に達してゐない

九、要するに會議の前途は樂觀は出來ないが悲觀は勿論尚早である、若し米國側で日本の提案に絶對反對であるとすれば日本の提案に對する諒解が不充分な爲であらう、日本は其公正妥當たる提案を基礎として新條約が締結されるものと信じ軍縮實現の爲に努力してゐるものであつて建艦競爭[illegible]する必要は認めない

日米完全に對立

新條約締結殆んど絶望

【ロンドン廿九日發國通】日米兩國代表部間には外見的には依然友交的折衝が持續されてゐるが双方の意見は今や全面的對立を示し米國代表部は外部に對してすら露骨に絶對反對を表明し海軍豫備會議は開始一週間で早くも重大暗礁に乘り上げるに至つた、廿九日午後英米第一次會談後米國代表部の最高權威（特に名を秘す）は日本政府の軍縮新提案に就き忌憚なき批判を加へたが、右見解を要約すれば次の通りである

一、平等の海軍力は平等の安全感を意味せず、ワシントン條約は關係國に相對的均等並に安全を與へてゐる、英米兩國は現在の平衡均整並に相對的安全を變更する意思が無い

二、ワシントン條約の變更は當然其併行條約たる九ヶ國條約及び四ヶ國條約の變更を意味する

三、日本政府の主張に基き軍備平等の原則を承認すれば小國にも建艦權を與へ必然に製艦競爭を誘致する

四、總噸數主義を採用すればポケット戰鬪艦の如き新艦種を誘致し新考案による製艦競爭を導く

五、一九三六年後に海軍制限新條約を締結し得る見込みは現在の處殆んど絶望に近い全く新條約が成立しない場合米國政府としては從來の樣によし海軍力比率を維持する事が出來ぬとしても日本政府も現實に英米兩國と均等な海軍力を整備し得まい、米代表部の海軍專門委員は內心建艦競爭完成の意向を抱いて居るとみられる位でデヴィス代表は必ずしも專門委員の見解に和する譯ではないが豫備會談の前途は極めて多難を呈するに至つた、但し英國政府としては出來るだけ會談を繼續して建艦競爭を避ける肚だから何とか局面打開を策するものと觀られて居る

米の東洋進攻策と

日本海軍側の意向

【東京國通】軍縮豫備交渉の進展に伴ひ米國は漸次其の東洋進攻作戰の本心を現はし日本の軍縮新提案に對して露骨なる反對政策を弄すべく政治問題同樣の態度を表示したことは豫備交渉の前途を危くするもので之に對し日本當局は大要左の如き見解を抱いてゐる

省公署官制

制定の經緯（三）

遠藤總務廳長放送

以上の如き趣旨に依り漸くとも外見上に於ては急激なる變更を避けて改正致しましたので、一見しますと新省公署と舊省公署は全く同樣の組織であるかの觀ひが致しますが細部に入りますと實質的な改正が隨處に施されてゐるのを**發見**するのであります、即ち新省公署も舊省公署も總務、民政、警務、教育、實業の五廳を以て組織され、その廳なる名稱も同じ爲、全く同一だとの感がしますが、その規模並內容には充分なる新味が加へられてあります、例へば從來の省公署に於ては各廳が恰も各獨立し封建的な態度を示して居るかの觀を呈してゐましたが、今回の改正に於ては各廳間の統制を計る趣旨による各廳の管掌事項が規定され、省長の下に一絲亂れざる統制を示し全くその弊を脱して居ります、又新官制に於ては地方の事情、事務の**繁簡**により、民政部大臣は省公署を指定して實業廳及教育廳又はその一を置かないことが出來る規定でありますので、徒に形式に墮さないやうになつて居ります、例へば三江、間島の二省は總務、民政、警務、教育の四廳で、實業廳を除き、黑河省に於ては更に教育廳をも除いてゐるのであります、官制上明示されて居る權限の主なるものは人事、省令、出兵請求權等でこれ亦舊官制と**規定**の上に於ては外見大差ありませんが、中央に於て所管すべき事項、例へば薦任官以上の人事任免權の如きは明確に中央が掌握し、中間行政機關として充分なる機能を發揮せしむるに必要なる權限例へば縣豫算の査定認可の如き、縣税新設變更の如きは省長の事決事項とし、縣の手數料、使用料の新設變更、縣豫算各項の流用及豫備費支出、縣の一時借入金の如きは省長の認可を受けしむる事項とし その權限の委任範圍を明瞭に定め、又地方治安に就ても萬全を期し得るやうその**權限**を省長に與へてあるのであります、即ち中央に取るべきは取り地方に與ふべきは與へ以て上意下達、下意上達の主旨の徹底を期して居るのであります、以上の如く今回の省機構の改正は、その區劃に於て、その組織權限に於て、愼重なる態度を持し、徒に新しきを追ふことなく、しかも前述の如き改正の趣旨を充分達成し得る如く決定したのであります、而して之が實施期に就ても深甚なる考慮を拂ひ、改正に必要なる諸設備關及係機關との**連絡**に粗漏なき事を期し又人心の動搖を嚴に戒め時に治安の確保に支障なきを期するため、高粱繁茂期を過ぎ將に新春を迎へんとする十二月一日を以て、本官制の實施期と定めたのであります、本官制を見られた全滿の官公吏諸君は勿論、一般士紳農商の諸氏も定めし本官制の妥當中正を得たるものである事を容認され、益々其の職に安んじ、前途の光明を期待された事と存じます、私共官廳にある者は勿論これが圓滿なる完成に努力致しますが諸君に於ても前述の趣旨を諒とされ**協力**一致本制度の成果に對し遺憾なき援助を寄せられ度いのであります、顧みまするに滿洲帝國の聖業着々として堅實なる歩を進め去る三月一日を以て國體の確立を見たるは、國礎を磐石の上に置き國運之より益々隆盛を致さんの瑞兆とし誠に慶賀に堪へざりし所でありました、この國體の確立と相俟ち更に國運全般に亘り一層の躍進を企圖せる今日、茲に日本に於ける廢藩置縣にも比すべき省機構改革の歷史的大業が些少かの**支障**も來さず、しかも萬民歡呼の聲に迎へられつつ遂行せられ、この新しき國の新しき精神が此の新しき機構により普く全滿遠邇の地にも及ぶかに想ひ至る時、この秋この滿洲帝國政府に在るを無上の**光榮**とする者であります（終）

一般課税は困難利潤の公平に重點

增税問題に對する陸軍側意見

【東京國通】增税に對し陸軍側では財源獲得を目的とせば大衆課税が避けられぬが、現下情勢は大衆課税を許すかどうか疑問であるので、財源獲得を狙ふよりも國民負擔の均衡及び利潤の公平を圖ることに重點を置いて特別利得を得てゐる者に課税を行ひ、大衆課税は之が成行き及び一般情勢の推移を見てから行ふべしとの意見が有力である

藤井增税案と

財界各方面の意向

【東京國通】藤井增税案は利得税以外に郵便料金値上げ、鐵道益金の一般會計繰入れ等で利得税の約二倍の國庫收入を擧げんとしてゐるので、財界方面では利得税の最も重く課せられ相な軍需工業は强硬反對の態度であるが、公債增加抑制を喜ぶ金融界をはじめ一般事業界の相當の增税は早晩なるとの豫想あり今回の增税で藤井藏相が財政健實化に努力の跡を見せてゐるし且つ大衆への間接税に薄くして資本家への直接税に重點を置いてゐる點に好意を持つてゐる樣だが、一方には聲明を裏切る藏相の措置を不信任だとする向もあり又産業界、株價へ影響し壓迫を加へることとある時は投資を妨ぐと反對意向も强い樣である

藏相閣議を缺席

【東京國通】藤井藏相は三十日の閣議には出席せず大藏省議に出席、豫算編成を急いで居る、藏相の閣議缺席は表面全く豫算省議事務のためと稱して居るが目下大藏當局で愼重考究中の增税問題に關し未だ最後的斷案に達せざる前に閣議で議論が行はれるに於ては財界に與ふべき微妙な波紋を憂慮し右議論を避けんとする意圖から出たものと觀られて居る

ユ大使外相訪問

北鐵問題折衝

【東京國通】北鐵交渉に關する廣田外相よりの提議に對し靜觀中であつたユレニエフ大使は卅日午後二時外務省に廣田外相を訪問、本國政府よりの訓令に基き種々折衝を重ねるところあつた

機構問題を政爭の具とするな

在奉鄕軍有志決議を首相へ

【奉天國通】在滿機構問題は既に現地に於て軍部と關東廳との間に諒解圓滿解決しつゝあるも政黨は臨時議會に同問題を提議せんとする形勢にあるので、蘇家屯在鄕軍人有志山內豫備陸軍少將以下卅名は廿九日夜滿鐵地方事務所に集合、左の如き決議をなし岡田首相を始め關係各大臣に打電した

一、在滿機構問題は圓滿解決の大勢にありと聞知す、我等僚友も亦小異を捨てゝ大同に就き莞爾として新機構に投合せん事を切望す

一、現時國際危局は益々深くして國內統一を必要とするに際し廟議決定せる警務機構問題を政爭の具に供せられん事を絶對排撃し、擧國一致國策遂行に邁進せん事を期す

趙立法院長免官

きのふ滿洲國政府發表

さきに滿洲國憲法起草のため赴日中の滿洲國立法院長趙欣伯氏は十月十一日附をもつて免官となつたが、三十日滿洲國政府では次の如く發表した

免官　立法院長　趙欣伯

憲法制度調査委員　趙欣伯

憲法制度調査委員を免ず

内務省異動

【東京國通】內務省では衛生局長大島辰次郎氏の協調會理事就任に依り其の後任には千葉縣知事岡田文秀氏を、岡田知事の後任は山形縣知事石原雅次郎氏、其後任は德島縣知事金森太郎氏、其後任は福島縣內務部長戸塚九一郎氏を任命するに決定した

眞崎總監陸問相訪

人事詮衡に就き協議

【東京國通】眞崎教育總監は廿九日陸相官邸に林陸相を訪問し、十二月の定期異動並に在滿機構改革に伴ふ人事の詮衡その他當面の時局に就き協議を遂げた

土支兩國

近く使節交換

【南京國通】外交界の消息に依れば支那、トルコ友好條約は本年四月四日既に調印を了し兩國政府の批准を得たので愈々兩國間に正式使節を交換する事となつた、支那政府は既に駐土公使の人選を終へ目下トルコ政府にアグレマンを要求中であると

吉林國防婦人會

近く結成

【吉林國通】在吉邦人有志間に銃後の御奉公として近く國防婦人會吉林支部を結成し第一回事業として在吉軍隊慰問袋の募集に取りかかる筈である

諜報員養成機關設置

南京參謀本部に

【奉天國通】當地某所に達した情報に依れば、南京參謀本部は南京に諜報員養成機關を設くる一方主要各地に分機關を設置するに決し、北平には語々訓練處を設け軍事分會附將校以上の職員約卅名を收容情報蒐集に關する三ヶ月間の訓練を施し、滿洲及び日本各地に派遣することとなつたがこれに要する經費は毎月三千五百元で軍事分會これを負擔し、十一月一日より開校の豫定である

偶語

ペストの豫防注射が祟つて、未だに傷痕がなほらずに苦しんでゐる者が到るところ續出、注射液が惡かつたが、その方法に遺憾な點があつたが、何分ペストは突然の出來事ではあり當局も相當泡を食つたに違ひない▼それにいざ注射當日となればあの物凄い人出だために多少無理のあつたらうことは寛恕出來るが、その中にルンペンが介在してお醫者代りを勤めたなどは、何だかありそうでないやうな話だが事實あつたそうだから困りものだ▼無論それがために身体に異狀を來したなどゝは思はれないが、當局の責任もあり、この際徹底的に調査して見る必要があらう、いづれネタがあがることは必定だ▼新京放送局の百キロ放送がいよいよ明一日から實施されるはず、內地各放送局が十キロ、南京放送局が七十五キロだから今後怪放送なんぞてんで問題でない、吾々も東洋一の放送を誇り得るわけだ▼がこの機會に吾等の望むところは放送プログラムの改善だ、設備は出來たこの上は地元新京の放送內容を豐富に、名實ともに東洋一に、一般ラヂオファンの期待に添ふことであらう

天氣と氣溫

天氣	南西の風晴後曇
氣溫	最高十六度二　最低零下〇度二
日出	前六時三十三分
日入	後四時三十一分
月出	後十一時四十七分
月入	後一時十六分

肥つた人に多い ペストの注射受難
ルンペンもお醫者代りに 非難はごう／＼

ペストの注射が祟つてろく／＼仕事も手につかぬといふ注射受難者が續出し到るところ非難ごう／＼、防疫本部の滿鐵新京細菌檢査所でも驚いてその原因を突止めるべく研究に着手した、一方新京醫院でも同樣研究中だが、被害者はいづれも局部的に腫れ上つて固まりがいつまでも取れないのみか痛みは依然として去らず、中には化膿した者も少くないが、その多くは脂肪肥りのした人々、殊に婦人に多いためこの注射を受けた花柳界方面では一層非難が甚だしく寄るとさはるとこの非難でいつぱいだ、が一方それと關聯して注射に當つた人の中には眞實のお醫者でなく防疫本部で臨時に雇入れた防疫夫がお醫者の風を裝つて携つた事實があり、それらがカフエーなどで「俺がけふ注射を何本打つてやつた」などと誇りげに言ひ觸らしたゝめ噂が一層大きく擴がつたらしい、何にしてもペスト注射は反應の多いことは事實だが、かく多數の者が注射のために影響を受けるなどは珍らしいことであり、そこには何か大きな原因があるものとして、細菌檢査所並に新京醫院に於ける研究の結果は極めて興味あるものとしてゐる

まことに遺憾 村川氏の談

滿京中の滿鐵本社衛生課村川防疫主任は語る

注射を受けた人々は隨分多くあの通り殺到したものであるから、そこには多少無理が出來たかも知れないが注射液とか技術上の如何によるものではあるまい、その人の體質、注射の位置および深さなどによつて吸收が違ふわけで、元來脂肪の中に入ると吸收がおくれるのだから肥大の人々に多かつたのも道理である、何にしても多數に迷惑を及ぼしたことはどこかに缺陷があつたわけだが誠に遺憾なことゝ思つてゐる

將來もあり此際よく研究 新京醫院 高橋博士語る

新京醫院病理科高橋權三郎博士は語る

その事は當院でも研究中だがどうも今のところ何ともいへない、ペスト菌は他の菌を違つて反應の多いことは事實で菌の通有性といつてよい原因は藥の關係にのみあるとはいへないし、また技術消毒などによるものとも思はれない、結局その人の體質によるものといふほかはないが、しかし斯く多數の者が影響を受けたといふことは、そこに何らかの原因がなければならないわけで、將來もあること故この際よく／＼研究して見る積りである

それは事實だが手落はない積り 細菌檢査所 片山技師語る

右について細菌檢査所主任片山技師は語る

その事は自分も聞いたので直ちに調査したが腫れたまゝ固まりが取れず困つてゐる方が相當あるやうで誠に遺憾に思つてゐる、なほ一層よく調べた上でないとなんとも申上げられないが注射液が惡かつたとか技術がどうだつたといふやうなことは絶對にないとはいへないが、それなら全部被害を受けなければならぬはずだ要は完全に吸收出來なかつたゝめである、現に當所で菌の培養と細菌檢査を行つたが、別に異狀を認めなかつた、何分注射液は体内に入つては異物であるから白血球がそこに集つて局部炎症を起したわけだ、肥滿した人々殊に脂肪肥りの者に多いのは体質そのものに原因するもので、放つて置けばだん／＼小さくなつてゆくが菌が作用してゐるわけではないから大して驚くほどではない、臨時に雇入れたルンペンが注射に當つたといふが如き事實だとすれば自分の責任上實に由々しい問題で恐らくそんなことは絶對にないものと信じてゐる

西廣場小學校が引越に大童 空室において精密な調査

通行人の目に數本の支柱が物騒さを思はせ兒童には危險視されてゐる西廣場小學校舊校舍は二十九日は教室引越の準備にとり掛り三十日は午前、午後の二回に亘つて五、六年生が白菊町小學校へ引越す一、二年生は自分の手廻り小道具を運搬し、三十一日は五、六年生自分の道具を運ぶ段どりになつて十九教室は机、黒板その他成績品全部とりはづされてガラ空になつてゐる、一二階の廊下及び二教室には二十五日から重量檢査のため積み上げられたセメント袋がうづ高く重ねられ一階中央部教室には十數本の支柱が立てられてゐる、廊下の百六十九袋二教室の六百二十袋が兒童六百名分の体重と見積つて試驗したもので今までのところは順調にやつてゐるのでけふあす中に建築係で更に精密な調査をした上支柱、セメントのとり除きをやり、その上で善後策を講ずる

あすは國旗掲揚式

十一月一日午前七時から新京敎化聯盟主催で新京神社境内において恒例の國恩感謝國旗掲揚式を行ひ式後協和會小川社會科長の講演がある、市民の多數參加を歡迎する

農安行きのバス自動車 十一月末まで中止

目下中止となつてゐるペストの流行地農安方面へのバス、自動車の運行について二十九日午後三時から地方事務所に日滿關係各機關の主任者が會合協議した結果引續き十一月末までは一般の自動車およびバスの運行を中止し農安方面へ物資の輸送をする自動車に限り老成堡まで運行を許すことゝなつたなほ農安附近の各種工事に働いてゐる苦力も近く解雇されるのでこれらは哈爾海城子にバラック建を設けこゝに二百名宛を收容して異狀のないものを解放することゝなつた

東一條通の鈴蘭街燈 一日から點燈

國都新京の商店街、カフエー街をもつて名たたる東一條通りも最近ダイヤ街の目覺しい發展進出によつて押され氣分であつたが東一條通りの日本橋通(大和ホテル角)祝町(へ消防隊)間における町内では滿洲帝國帝政記念行事として鈴蘭街燈のとり付けを計畫し本月十日からその建設工事を同和電氣商會に請負せ工事は殆ど竣工をみ來月一日から照明されることゝなつたこれに要する工事費は一千八百五十圓、まだ町内會の名稱もつけてないがいづれ町名も決定されるはずで現在のところ東一條通り九番地甘泉堂主人中島芳松氏が會長となつて一切の事務をとつてゐる

海員組合爭議 船舶課長一任で圓滿解決

【大連國通】海員組合大連支部では卅日午前零時十五分に至り神戸組合本部より今後會社側よりかゝる問題を再び起さず、楢橋船舶課長に一切を一任し圓滿解決したとの入電あり、一時ゼネストの渦巻に支配された組合支部では扶桑、はるぴん兩船乘組員全部を組合支部に召集し濱尾支部長より爭議圓滿解決の報告あり、直ちにゼネストを打切り爭議團解散し氣遣はれたるはるぴん丸も卅日就航の運びとなつた

あじあに— 勝る超々特急 滿鐵早くも技術的研究に着手

【大連國通】滿鐵では近き將來に生ずべき全滿鐵道運行經路の大變革に備へ連絡時間の短縮を圖るため超特急「アジア」の上を行く超々特急列車を運轉すべく未だ具體的研究には至つてゐないが早晩非常な快速列車の實現が要求されるであらう、之を見越し之が實現に就き技術的に考慮中である、現在の鐵道はスティームエンジンの機關車が出し得るスピードは「アジア」の最高百三十キロ以上を求めることは困難で、あれ以上の速力を要求する場合は重油又は輕油を燃料とする内燃機關に依らねばならぬ、現在世界的な歐米の快速列車は總て内燃機關を用ひて居り滿鐵でも技術的に研究した結果内燃機關に依つて車輪の全重量を輕減し且つ車の重心を出來るだけ下に置けば現在の滿鐵線のカーブは直す必要なく極端な流型の採用に依つて時速百七十キロ乃至二百キロのスピードは出し得るといふ計算を出し得た、之は未だ會社重役團の問題に入つて居らず單に技術者が考慮してゐるに過ぎないのであるが、必要の生じた場合は直ちに立案出來るやうに近く正式に技術的研究に着手する筈である

大谷光暢法主夫妻 皇帝に謁見

二十九日夜來京した東本願寺大谷光暢法主同裏方は三十日皇帝に謁見次いで菱刈大使、鄭國務總理および衛戍病院を訪問した(寫眞は鄭總理訪問)

集配區劃の増加と郵便函増設 頭道溝郵局が一日から實施

新京頭道溝郵局では市街地の發展に順應して郵便函の増設と集配區劃の増加を計畫準備中のところ諸準備を完了したので十一月一日新管理局開設の日を記念に左記二十七ヶ所に郵便函を新設、取集區數を二區、通常配達區數五區、速達配達區數一區を増加し通信の敏速を期することゝなつた

交通部新廳舍前△國都建設局前△豐樂胡同—崇智路角△興安大路—建和街角△清和街—城後路角△鄕雲路—崇智路角△二道河子、和順街派出所前△鐵嶺屯後上次△立信街—義和路角△北安路—明倫街角△北安路—近埠街角△新發路—滿明街角△七馬路—東二條通突當△西五馬路—大經路角△西五馬路、新京郵政管理局前△五道街—永昌路角△明德路電々會社獨身宿舍前△大興路、興亞街角△西三馬路—大經路角△東三馬路市營住宅地△西三道街東口△永長路—東六馬路角△南嶺滿電バス停留所前△二道河子、安樂路—民豐街角△鐵道北軍用路入口△東安屯京圖線路切附近△孟家橋—北五條通境△

大西常代氏 敎化聯盟へ寄附

寛城子二道街十五號國防婦人會寛城子分會長大西常代氏は新京敎化聯盟の趣旨に賛同し同氏が過去一ヶ年において車馬賃を節約して貯蓄した一金十圓二十五錢の寄附を二十九日午後同聯盟に申出でた、同聯盟では來月十日精神作興詔書煥發記念精神作興週間の經費に充つるため之を受理した

洋服職人と大連の船乘 第七回頭彩當選者
福の神樣は 安東こ大連

第七回羅民獎券大口當選は安東、大連、奉天、ハルビンの各地に落ち地方の人氣一段とあがり目下第八回獎券の賣行は實に素晴しく安東からは早くも財政部當局へ追加申込を提出してゐる有樣である、目下判明せる頭彩、二彩當選者左の如し

頭彩一二五六五、甲組は安東唐傳恩代賣で同地鮮人洋服店職人滿人李仲東(二八)が當選した、同人の兩親は山東の田舍にて極貧の狀態にあり同人は今回の一萬圓の素志たる醫學習得の爲上京して志を達すべく向上の昂奮に燃へてゐる、乙組は四平街高文郎代賣で大連に流れ込み當選者は某商船の船員なる事判明したが現在同船は出航中であり本人も未だ其福運を知らぬらしい

二彩二九〇〇四、甲組は奉天夏殿容の代賣で鐵路總局日人從業員當選、乙組は同地程後鵬代賣であるが當選者は未だ確實に判明してゐない

滿鐵醫院二病棟 一日から患者收容

さる十日一人のペスト患者が發生した滿鐵新京醫院第二病棟は隔離者の解放後も幾度となく消毒して防疫の萬全を期して一般來客患者の接近も禁じてゐたが患者發生後二十日を經過した今日、絶對安全とみて三十日午前十時四十分から新京警察署、衞生隊及び病院當事者立會の上で二病棟に使用されてゐたベット用藥ブトン十六個を始め危險物全部を中庭で燒却しフトン器具一切は新しいものとり替へた來月一日から平常通り二病棟七病室全部に患者の收容をする

于第四軍管區司令官 八千餘圓を義捐

在哈第四軍管區司令官于琛徴上將は其部下より醵金された八千八百圓を關西水害救濟金として今回日本大演習陪觀のため十一月一日出發の季文炳中將に託することゝなつた

滿人の關西地方義捐金

綏芬河外交部辦事處長徐瑞氏以下四名は二十五日同地日本領事館を訪問、同地方滿人によつて集められた關西地方風水禍義捐金四百三十一圓八十六錢を手交した

居住消息

▲藤野恒夫氏(德島縣)祝町二丁目五番地へ
▲加藤博氏(新潟縣)蓬萊町一丁目十番地寺崎方へ
▲上田和夫氏(山口縣)公主嶺から平安町二丁目一番地ノ一へ
▲順川茂市氏(熊本縣)三笠町二丁目十三番地へ

吉凶禍福

▲柴崎好五郎氏(露月町二丁目四十號ノ二十八番地)長男好司さん十九日出生
▲板谷重喜氏(花園町二丁目十二號ノ三)長男重介さん二十八日出生
▲上山京子さん(朝日通り二十一番地)二十九日午前六時二十分死亡
▲中村猛省氏(永樂町二丁目一番地)男省吾さん二十九日死亡

惠まれるスケーター 大同公園にスケート場 —一般愛好者に公開—

滿洲における唯一のウインター、スポーツとして國民化しつゝあるスケーテイングのシーズンも迫つて、新京のスケーターに嬉しいニュースがもたらされた、大同廣場國都建設局の南に完成を急いでゐる大同公園の碧波池が今シーズンからスケート、リンクとして一般愛好者に公開されることとなつた、大滿洲帝國滑氷協會と國都建設局の協力によつて近く生れる碧波池スケート場はフィギュアー、スピード、ホッケーの三リンクを含む四百米のリンクで脱衣場、ストーヴなどの設備も整へられる筈であるが、會費は多期間を通して一圓の豫定である

地方事務所でも立派なリンク設置

四旬の後に迫つた新京のスケートシーズンを目睫に控へてスケートリンク施設の完璧を期するため新京地方事務所社會係では斯界のオーソリチー木谷辰巳氏を三十日わざ／＼奉天から招聘し野村社會主事佐々木係員の案内で滿鐵運動會体育聯盟關係者七、八名とともに西公園陸上競技場の實地調査を終へ早速施設に着工することゝなつたなほ同氏の案によると幅十メートル圓周の四百メートルのスピードリンクをとりその中に四十メートル平方のフイギヤーと五十七メートルに二十六メートルの長方形のホッケーリンクを設け周圍に脱衣所、休憩所便所などの建物を建てることになつた

龍井村商會義捐金送付

間島居住滿人によつて組織されてゐる龍井村商會では同地協和會と共同し今次の關西地方風水禍義捐金を募集中のところ二十四日寄附者名簿と共に四百四十九圓四十錢を罹災地へ送金した

夢裡茶話録（八）

大正寺詰　甲斐正英

「不可解編」

その四…ドッチが偉いの……

「ネー叔父サン！僕の父チヤンが偉いねー」

宿舍街而も路上での出來ごとです、だしぬけに走りよつた可愛い坊やの訴へです

「なんだいゝゝゝ」

僕にはさつぱり譯が解らないです

「違ふゝゝねー叔父チヤン！僕の父チヤンの方が偉いねー」

今度は右の方から走つて來た兵隊服着た眼のクリクリした坊やが訴へるです

「ハヽ……坊達！まつたまつた」

右と左に取りすがられて閉口頓首です…

「坊や！一体どうしたんだい！」

仲裁は時の氏神と申します、進退きわまつて初めて口をきいてみる…

「あのねー叔父チヤン！、健チヤンが君の父チヤンより僕の父チヤンの方が偉いや…といばるんだい」

「そうかいそうかい」

今度は兵隊坊がいがみだしました

「違ふゝゝ馬鹿！、吉田の馬鹿！」

「コラコラ喧嘩するもんぢやない！」

子供は氣が早く…今にもつかみ合ひになりそうです

「吉田の馬鹿！僕の父チヤンの方が偉いや！」

「オイ！オイ健坊まつたりまつたり…そんなら叔父サンがどつちの父チヤンが偉いか考へてやらうよねー」

「ウン！」

「ウン！」

二人とも承知してくれたです…

「では健坊の父チヤンは何してゐらつやるんだい！」

「僕の父チヤンはねー車掌サンだよ、毎日汽車に乘つて…」

「車掌サンか…いいねー健坊の父チヤンは…」

「ウーム！僕の父チヤン偉いだらう！」

「偉いよ偉いよ坊や父チヤン好きかい！」

「アー父チヤンが一番好きよ…」

「それはいいねー」

「なんだいなんだい叔父チヤンの馬鹿！」

アイタよ！健坊と話してゐたら兵隊坊が腹かいてしまつた

新興滿洲帝國の帝都に入つて（上）

大谷光暢伯隨行布敎使
大谷派本願寺參敎院議長　河崎顯了

今回我法主並に裏方は滿洲帝國を訪ね、親しく　皇帝陛下に拜謁して、滿洲帝國興隆の御祝賀を申上げられ且つ我宗門の教徒が　陛下の御庇護の下に弘教に從事する鴻恩を拜謝せられ、同時に護國の戰士の英靈の寧安せられたる忠靈塔に參拜して慰靈の誠意を表し、併せて各地の同胞に對し益々己れを忘れて邦家の爲に盡すべき念佛の大法を傳へんが爲に渡滿せられたのであります、私共隨員一同は我法主並に裏方が此大任を全ふせられんが爲に、內外の諸賢の援助を懇請する者でありますから、玆に率直に所信を披瀝する次第であります

◇

私共は今次の行に上るに當り直ちに腦裡に浮ひたる感想は私共は今日迄に、新興滿洲帝國が愈々其基礎を固うし、日滿兩大帝國が相提携して東洋永遠の平和の基を爲したことに對し、滿腔の祝意を表し躍り上つて欣んだのでありますが、今回親しく其實際を見聞して、此欣ひを益々深からしめんと欲したることでありました、而してそれと同時に此榮光を招來せしめんが爲に一死以て護國の大任を全ふせられる我忠勇なる戰士の英靈に對し、衷心より感謝の誠意を表し、そこに受けたる感銘を父兄と共に語つて、愈々奉公の勸めを致さんと欲するの念慮でありました、殊に戰塵は收まつたとは申すものゝ、前途を豫想する時は、私共國民の上に大任の懸れるものゝある事を痛感致します爲、私共は我忠勇なる戰士の行蹟を追懷することの時に切なるものがあるのであります、それでありまする爲、私は今次隨行の命を拜しました時、直に私の腦裡に浮ひ出でたるものは大聖釋尊の入滅の當時の有様であります、釋尊が正に涅槃の雲に入らんとせられた時、諸弟子に對し、「弟子等よ、今は私の最後の時である、併し此死は肉身の死である、佛は肉身で無い、悟りの智慧である、肉身はこゝに亡ひても悟りの智慧は永遠に教へと道とに生きてゐる、それ故私の肉身を見る者は私を見るので無く、私の教へを知る者が私を見るのである」と仰せられたるお辭を思ひ出して、無限の感慨の胸に迫るものが有るのであります、其故は今次の事變に際し、生命を捧げられたる幾多の勇士は此滿洲の戰塲に於て名譽の戰死を遂げ、其肉身は北邙一片の煙りと化したるも、而も其英靈は長へに盡忠報國の大道に生存して私共に對し、偉大なる感化を與へ、私共をして燃ゆる如き忠君愛國の至誠を感奮興起せしめらるゝからであります、思ふに此感激は單に私一人のみに止まらず在滿の諸賢各位に在つても定めし御同感であらんと存ずる次第であります古聖は「祭る在すが如く、神を祭る、神在すが如くす」と申されました、私は此古聖の辭は現に今私が懷抱する所感を遺憾なく述べられたるものゝ如く感ずるのであります、私は忠靈塔の前に立ちても、斷じて死せる諸勇士を弔ふと云ふが如き感じは致さず、親しく生ける諸勇士に面接するが如き思ひを致す者であります、諸士は釋尊が假令ひ肉身は亡んでも、教へと道との上に生きてゐると仰せられたると同樣に、盡忠報國の大道に生きて、私共に對して、汝等も亦我れと同じく忠君愛國の大道に躍進し、世界の平和を招來する大業に心身を捧げて陛下の鴻恩の萬一に奉答せよと教へらるゝが如き感じが致して止まないのであります

凡そ此世の中で、人の一代程不思議なものは無いのであります、昭和六年九月十八日事變の勃發以來、續々と征途に上られたる諸勇士に對し、私共在國の父兄は滿腔の至情を披瀝して、天地に轟き渡る萬歳を叫んで其首途を祝福し、其聲は今尚私共の耳の底に殘つてをるのであります、而して又私共は能く其大任を全ふし、赫々たる榮譽を輝かして凱旋せられたる諸勇士を、躍り上る欣ひを以て迎へ、其欣ひは今に私共の胸中に消えないのであります、斯うした祝福と歡喜に溢るゝ身を以て、今次忠靈塔に參拜するのでありますが、それにつき私は敢て兒女の悲みを致す者ではありませぬけれども、而も溫い血の通ふてをる私としては、萬感胸に迫るものがあり、たゞたゞ諸士の英靈に對して、衷心より感銘と感謝との誠意を表する外に、私の意志表示の辭を有しないのであります

滿洲國江防艦隊　ハルビンで觀艦式

【ハルビン國通】滿洲國江防艦隊司令部では本年の匪賊討伐も完了し所屬各艦が堂々ハルビンに凱旋したので廿九日午後一時よりハルビン埠頭區沖で尹司令官指揮の下に十數隻の觀艦式を行ひ威容を見せた

海の外から

海底四千米の處に植物の一團を發見

先頃歐洲のアドリア海底二千米の處に植物が繁茂してゐるのを發見世人をアッと云はせてゐた間もないこと、獨乙で有名なメチオル探險隊は、最近四千米の海底に植物の一團を發見、恰もスポーツのレコード破りの競爭の如く海底の秘を傳へて來た、因に從來の說では海底四百米以外には植物は棲息し得なかつたものと學界で考へられて來たのである

大宇宙間には　空間は一つもない

米國ウイルソン天体測候所新發表に依れば、宇宙間には絶對空間と云ふものはなく遠い星と星との間にも一吋立方の中には原子が一つ存在してゐることを確めた

北極の秒音を、遠く　南極で聞く電氣時計

時計の發達はスウヰス國を筆頭に歐米各地では急轉歩の改造の跡を見せてゐる、所で今度獨逸國內に出來た電氣時計これは方四米ありその秒ー秒は世界の隅々に迄聞えると云ふから、北極のコチコチを南極で聞く事が出來るといふわけだ

米陸軍野砲隊に　豆大砲を使用

米國陸軍當局では既報の通り豆大砲の使用を開始、先づ野砲隊に備へ付ける事になつたこの重要部は口徑二二吋砲のそれを百分の一に縮少した極めて精巧なもので互彈を發する費用を輕減し攻擊力を發揮する最新兵器である

ニッポン　タロウ　猛獸狩の巻

(1) ゴリラハ、ソロリ〳〵トタワヤノオクカラ、ヤツスラウカガヒニデヽキタ。タロウハ、ハヽア、トウ〳〵バカゴリラメボクノケイリヤクニカヽリサウダゾ……トニコ〳〵ワラツテヰル。モウゴリラノアシオトガノツシノツシトヒビイテクル。

(2) サアダチヨウクン、イヨ〳〵ゴリラガアヽキタヨ、カネテノケイリヤクドウリ、バクレツダンノカワリニツカフノダカラ、タマゴナ一ツウンデクレタマヘ、ト、イフト、ダチヨウハ、ハイ〳〵カシコマリマシタ、ト、ヒロウコリタマゴナウンダ。

ラヂオ

三十一日（水曜）新京

午前之部

六、〇〇　ラヂオ體操（滿語）
六、二〇　ラヂオ體操（東京より）
六、四〇　滿語講座　講師　高宮盛逸
七、〇〇　日語講座（奉天より）　講師　近藤喜助
一〇、四〇　經濟市況（東京より）（臨時）
一〇、五九　時報（滿語）
一一、〇一　成人講座（滿語）　滿洲國協和會　黨洋周
一一、三〇　ニュース（日語）
一一、四〇　ニュース（東京より）　經濟市況（東京より）

午前之部

〇、〇五　經濟市況（奉天より）
〇、二〇　ニュース（鮮語）
〇、三〇　音樂（レコード）（日語）
〇、五〇　ニュース（滿語）
一、〇〇　演藝（滿語）　艶春院　佩芝
四、三〇　官廳ニュース　日用品値段（滿語）

四、四〇　ニュース（滿語）
四、五〇　ニュース（英語）
五、〇〇　子供の時間（奉天より）
五、三〇　時事解說（滿語）
五、五五　氣象通報　番組豫告（滿語）
六、〇〇　ニュース（東京より）
六、二五　氣象通報　番組豫告（日語）
六、三〇　講演（大連より）　圖書館週間に際して　大連圖書館長　柿沼介
七、〇〇　俚謠（旭川函館より）　正調追分節　一（旭川）唄　渡邊錦遊　尺八　垣錦集　二（函館）唄　九十三松風　尺八　大森秀月
七、一五　俚謠（新潟より）　佐渡おけさ　村田文三
七、二七　俚謠（福岡より）　博多節　唄　秀　三味線　鶴子
七、四〇　萬才（大阪より）　初家　野江　秋か來た來た　林田五郎　囃子連中
八、〇〇　長唄（東京より）　鞍猿　唄　松永和風　三味線　杵屋勝太郎
八、三〇　時報、ニュース（東京より）
八、四五　ニュース（日語）
九、〇〇　演藝（滿語）　蓮香班　荷花
引續き　ニュース（滿語）

日本の聖女

（上 場 上 演）

生田葵 作 / 〔畫〕

一四三 放浪の旅 （九）

彼の頭腦のなかには幾度も鐵三郎が明白に注意してくれたことばが繰返されて考へられた、目敏くもお春はその氣色をみとめて。

「貴方樣は今日京都で、何かお氣にすまなかつた事柄があつたやうに察せられますが」

聞いて來た。

それは夜もふけて二人限りの閨へ這入つた後のことであつた。

其處で數之丞は鐵三郎から云はれたことを打明けた。

「當分京都へ行くのは止しにせう行つてもなにもならぬ。役人の眼を忍ぶのはむづかしくもあるし、それに不愉快でもある。ぢつと此家におとなしくひそんで居やう」

「襲ひでござります故やがては晴れるにきまつて居ります。餘りお氣をくさらさない方がお宜しいと存します」

「だが、一身を開國論傳道に捧げて居る拙者が、其開國論を述べる相手をうしなつたのであるから四方を石塀で取圍まれたなかに、ぢつとしてゐなければならないやうに感ぜられる。その方の云ふ通り時を待つか、それとも、他の土地へ行つて、聽き開ける方面をかへるか、何れにかせずばなるまい」

その翌日屋花ケ濱の森村夫婦やお定達の住む家は、うらゝかな秋日和の中に、浜邊にない、和かな氣分に浸されて、午後の食事の濟んだ後、奥の座敷に、一同相集まり、森村から、外國の話を聞いてゐた。

お菊も、お春も、鐵三郎も、正之助も、珍らし氣に耳を傾けてゐた。

その話が濟むと數之丞から先き、此家に附屬した寓守の細圃を耕して家で食ふだけの野菜を作る相談を一同に持ちかけた。

清次郎と正之助は湖邊の漁師の中に立交つて働いてもいゝと云ひ出したりしてゐた。總てが一同此家にひそかに永住する目論見のための計畫であつた。

黄昏近くなつてから清次郎は大津の町へ、森村に言ひ付けられて買物に出掛けていつた。

家から四五町位いつたかと思はれる位なのに、ハア〳〵呼吸を切らしてはせ歸つて來た清次郎の顔色は變つて居た。

「森村様、お春様、早く落延びる御準備をなさりませ、京都から同心岸田守衞や宇和島互などが捕手を引連れ、此家を目懸けて押寄せて參ります、今三井寺下に勢揃ひして食事してゐるのを見て參りました」

「なに岸田や宇和島などが、此家を目懸けてとり方に向つて來るそれは確か」

餘りとは思ひ懸けなかつたのわざすがの數之丞にしても少しあわてた様子をみせた。

「間違ひがありません。——あつしが、三井寺下迄參りますと、二十人餘の役人が入込んで食事してゐるので不圖見ると、高觀寺で顔見知りの岸田と、宇和島がみました」

わらひばなし

「あなた、旦那様の浮氣したのを發見したことがあつて？」

「えゝ、一度だけあるわ」

「さう。その時、あなたどうして？」

「結婚したのよ」

○…○…○…